

# 七条中学校だより7月2号

京都市立七条中学校

令和8年7月1日

発行：校長 林 秀雄

## 第1回定期テストをふり返って2 みなさんの学びを聞きました！

6月22日の学校だよりで、【今回の定期テストに向けた皆さんの学びを振り返り、次のことについてぜひ教えてください。●学習効果が上がったと感じた勉強方法（例：計画の立て方、ノートのとめ方、繰り返し学習など）●「これをやってよかった！」と感じた経験●今後も続けたい学習習慣】と募集したところ、いくつか投稿がありました。投稿してくれた生徒の皆さん、ありがとう！では、紹介します。

### ① ワークを3回以上解く

1回目は答えを見ながらでもよいので最後までやる。

2回目は間違えた問題を中心に解く。

3回目は何も見ずに解く。

ポイント：「できる問題」ではなく、「間違えた問題」を繰り返すことで効果があがった。

### ② 間違いノートを作る

テスト勉強中に間違えた問題や覚えられない内容だけをノートにまとめる。

ポイント：テスト前日に見直す量が少なくなり、効率よく復習できた。

### ③ 人に説明するつもりで勉強する

教科書の内容を家族や友達に説明したり、一人で声に出して説明したりする。

ポイント：説明できるところは理解できている。説明できないところが、復習するべきところ。

### ④ 勉強時間を短く区切る

「30分勉強+5分休憩」など、集中できる時間で区切る。

ポイント：長時間だらだら勉強するよりも、集中して取り組めた。

### ⑤ 教科書を読んで、大事なところを赤シートで復習した・暗記は何度も繰り返す

英単語や漢字、社会や理科の用語は1回で覚えようとせず、何日も繰り返して覚えた。

ポイント：「読んで・見て終わり」ではなく、「思い出す練習」をすると覚えやすい。

### ⑥ 自分でミニテストを作る

重要語句や公式を問題にして、自分でテストを作る。

ポイント：出題者の気持ちで考えると、重要な部分が何となく分かる気がする。

### ⑦ テストと同じ条件で問題を解く

時間を計りながら問題集や過去のテストを解く。

ポイント：時間配分の練習になり、本番で慌てにくい。

### ⑧ 勉強を始める前に学習計画を立てる

「今日は英語のワークを10ページ進める」「数学の苦手な単元を復習する」など、勉強を始める前にやることを決めておく。

ポイント：何を勉強するか迷う時間がなくなり、限られた時間を有効に使える。また、計画通りに進められたときには達成感が得られ、学習を続ける意欲にもつながった。

テスト勉強に「これさえやれば大丈夫」という万能な方法はありません。また、人によって覚えやすい方法や集中しやすい環境も異なります。しかし、多くの成績向上者に共通していることがあります。それは、**「できないところを見つけ、そのままにせず、できるようになるまで繰り返し取り組むこと」**です。

テスト前になると、つい得意な教科や解ける問題ばかりに取り組みたくなります。しかし、本当に力が伸びるのは、間違えた問題や苦手な単元に向き合ったときです。一度でできなくても気にする必要はありません。間違いを確認し、もう一度挑戦し、できるようになるまで続けることが大切です。

勉強時間の長さだけでなく、「何を目的に勉強するのか」を意識することも重要です。今日の勉強で何をできるようにするのかを考えながら取り組むことで、学習の効果は大きく高まります。また、テストが終わった後の見直しも大切です。今回の定期テストの問題をもう一度解き直してみましょう。そして、間違えた問題については、なぜ間違えたのかを確認し、正しい答えや考え方を理解することが重要です。テストは点数を確認して終わりではなく、自分の苦手なところや理解が不十分なところを見つける大切な機会です。

今回紹介した方法はあくまで一例です。ぜひ参考にしながら、自分に合った勉強法を見つけてください。そして、毎日の積み重ねを大切にしながら、次のテストに臨んでほしいと思います。皆さんの努力が実を結ぶことを期待しています。